



2021年12月20日

各 位

会 社 名 株式会社エフティグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 石田 誠
(JASDAQ・コード番号:2763)
問 合 せ 先 取締役執行役員財務経理部長 林 義行
電 話 03(5847)2777 (代表)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日「スタンダード市場」を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

記

○ 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点における「スタンダード市場」の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は流通株式比率に関して2025年3月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	4,777人	74,957単位	100.7億円	23.4%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%
計画書に 記載の項目	—	—	—	○

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○ 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

1. 基本方針

当社は、経営環境や経営課題の変化に柔軟に対応することで、「利益ある成長」を実現し、継続的な企業価値の向上を目指しております。今後もコーポレート・ガバナンスの実効性を確保し、投資家から安心して投資いただく対象であり続けることを念頭に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に取り組んでまいります。

2. 課題

ステークホルダーへ公平かつ正確な情報開示を継続的に行いつつ、流通株式を増加させることで投資環境の活発化へとつなげることが、当社株式の価値の向上に向けた課題であると認識しております。

3. 取組内容

当社株式の価値を高めるためには、当社が利益ある成長を実現し、継続的に企業価値を向上させていくことが重要であると考えております。

そのためには、現在の方針であるストック収益の拡大を中長期的に実行していくことが必要であると考えております。ストック収益とは、お客様に継続して提供するサービスによる毎月の利用料等から、サービス提供にかかる原価・費用等を除いた利益であります。小売電力サービスを始めた提供中サービスの保有顧客数増加に向けて取り組むとともに、ストック収益のさらなる拡大につながる新サービスの開発・販売を推進し、安定した収益基盤の拡大につなげることで、企業価値の向上を実現できるよう努めてまいります。

また、新サービス開発への投資のための内部留保を勘案しつつも、株主様へは安定した配当の継続に努力するとともに、投資家様へは投資を検討いただけるよう、引き続き自社WEBサイトでの情報発信を積極的に行うなど、IRへの取り組みを強化し株式価値の向上を実現してまいります。

流通株式比率の向上に対しては、当社株式を政策保有する取引先や主要株主に、市場への売却を前向きに検討いただいております。また、保有している自己株式108万株の消却を検討するなど、改善に向けた施策を実施してまいります。

以 上